



5月 園だより

令和7年度
5月号 NO.2
 令和7年4月30日
 ながさわこども園
 0584-73-1579

5月の行事予定

1日(木)	一時保育予約日	8:15~9:00 の時間帯は駐車場が混雑します。
	交通安全の日①	バスの乗り方と、乗っている時の過ごし方を学びます。
	防犯訓練	紙芝居を見て日常の危険を知り、危険な時に鳴らすホイッスルの音を聞きます。
2日(金)	避難訓練	火災の際の避難の仕方を学びます。
7日(水)	【5歳児】白象の練り歩き	5歳児きりん組が福乗寺にお参りに行きます。
8日(木)	花まつり会	3・4・5歳児が参加します。お釈迦さまのお誕生をお祝いします。
	保護者会総会(書面表決用紙配布)	保護者会総会は協議の結果、書面表決となりました。
9日(金)	発育測定	全園児がクラスごとに行います。
	【職員】園内研修	16:00~講師招聘型の園内研修を行います。
12日(月)	仏讃	4・5歳児が参加します。
	実習生受け入れ	23日まで実習生2名を受け入れます。
	夏ならではの戸外遊び・沐浴 開始	4月18日配布のおたよりをご確認ください。
14日(水)	【3・4・5歳児】検尿 キット配布日	3・4・5歳児のお子さんに尿検のキットを配布します。
15日(木)	【3・4・5歳児】検尿 回収日	3・4・5歳児のお子さんの尿検査提出日です。この日の朝に採取した尿をご提出ください。詳細は後日配布のおたよりをご参照ください。
	交通安全の日	駐車場付近で気をつけることを紙芝居を見て学びます。
16日(金)	春のピクニックデー	弁当・お茶の入った水筒などが必要です。詳細は後日配信でお知らせします。
19日(月)	【4・5歳児】英語であそぼう	5歳児きりん組と4歳児ぱんだ組が、クラーク先生と英語を使って遊びます。
20日(火)	土曜日希望保育申込締切日	保育園部で6月土曜日希望保育を利用希望の方はこの日までに「土曜日希望保育申込書(毎月提出用)」をご提出ください。
	保育料等口座振替日	保育料・給食費・教材費などの引き落とし日です。
21日(水)	【5歳児】コンポストについて学ぼう	大垣市環境市民会議の市民会議活動部会の皆さんにお越しいただき、生ごみの堆肥化をするためのダンボールコンポストについて4・5歳児の園児と職員が学びます。
22日(木)	【4歳児】コンポストについて学ぼう	
	【職員】コンポストアフター講座	
23日(金)	【5歳児】降誕会 真徳寺	5歳児きりん組がバスに乗って、真徳寺で行われる降誕会に参加します。
24日(土)	【職員】園外研修	一部の職員が、まことの保育新任者研修に参加します。
26日(月)	仏讃	4・5歳児が参加します。
	実習生受け入れ	6月21日まで実習生を1名受け入れます。
	【4・5歳児】絵本貸出開始	4・5歳児は春から絵本を貸し出します。
29日(木)	【3・4・5歳児】検尿 予備日	3・4・5歳児のお子さんで、15日未提出者向けの予備日です。
31日(土)	【職員】園外研修	一部の職員が、大垣市保育研究会に参加します。



今年度も、大学の研究者と連携し、よりよい保育実践と職員の資質向上を目的とした助言や指導を受けることになりました。大学の先生が子どもたちの様子を観察にいらっしゃることがありますので、ご承知おき下さい。

6月の行事予定

3・4日	園児健康診断	園医さんによる健康診断を行います。着脱しやすい服装で登園してください。
5・6・9日	保育参観	詳細は後日お知らせします。
16日	引き渡し訓練	緊急時の園児の引き渡し訓練を午後から実施予定です。

花まつり会

「花まつり会」はお釈迦さまのお誕生日を祝う行事です。お釈迦様のお母様は、お釈迦様をお生みになる前に白い象が胎内へ入る様子を夢でみたといえます。また、お釈迦様ご生誕の際、空から甘露の雨が降りそそいだと伝えられており、これにちなんで「はなまつり」では花御堂の誕生仏（お釈迦様）に甘茶をそそいでお祝いします。5歳児きりん組の子どもたちが、誕生仏に甘茶を注ぎます。他のクラスは、担任が代表で甘仏し、お参りします。また、園庭では3・4・5歳児の子どもたちが白象の練り歩きを行います。



英語であそぼう

当園では4・5歳児を対象に、年に数回「英語であそぼう」を実施しています。この時間は、英語の歌を歌ったり、ゲームをしたりして過ごします。今年度から、大垣市公立学校のELTの先生でいらっしゃるクラーク先生にレッスンをさせていただけることになりました。

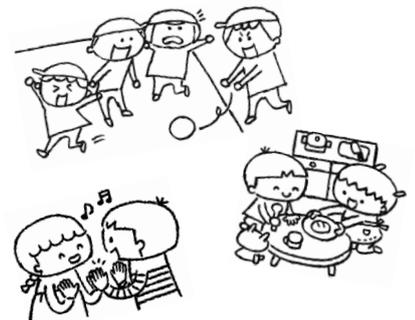
当園の英語教育の目的は、英語という言語を教え、英語でコミュニケーションができるようにするというものではありません。あらゆる人々と、共に生きる多文化共生社会の実現に向けて、遊びを通して多文化・多言語に触れることで、自分とは違う価値観や文化、習慣を持つ相手を尊重し、受け入れる姿勢を養うこと事を目的としております。また、この時間は遊びの1つとして捉えているため、クラス全員を強制的に参加させてはしません。参加したくないお子さんは、近くで見守ったり、他の遊びも選択できたりする環境の中実施しておりますことを、ご理解ください。

10の姿とドキュメンテーション

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」とは、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が2017年に改定されたことに伴い新しく作られたもので、2018年4月より施行されました。「10の姿」は、幼児期の終わりまでに育ってほしい子どもの姿や能力を、「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5つの領域をもとに10個の具体的な視点から捉えて明確化したものです。これは、幼児期に達成するといったものではなく、成長していく途中の姿で、日々の保育を振り返りよりよくしていくための目安であり、完成させることを目標にはしていません。

当園では、「10の姿」をもとに日々の子どもの様子やエピソードなどを記録し、ドキュメンテーションを作成しています。子どもの一つの活動を見ても、いくつもの姿が現れています。例えば、どんぐり拾いは、「自然とのかかわり・生命尊重」だけでなく、「健康な心と体」や「協調性」、「数量への関心・感覚」につながる場合もあります。10の姿は、遊びを通して子どもの中で一体となって育つものですので、10個の中から個別に抜き取って指導はしていません。クラス担任が作成するドキュメンテーションには、「10の姿」の視点から子どもたちの様子や活動を観察していますので、ぜひ意識してご覧ください。

1 健康な心と体	自ら健康で安全な生活をつくりだしていける
2 自立心	自分の力で思い巡らし、諦めずにやり遂げる
3 協調性	友達と考えを共有し、協力してやり遂げる
4 道徳性・規範意識の芽生え	相手の立場に立ったり、決まりを守ったりする
5 社会生活との関わり	社会とのつながりの意識などが芽生える
6 思考力の芽生え	予想したり、工夫したり、考え直したりする
7 自然との関わり・生命尊重	自然に触れて感動し、命あるものを大切にす
8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	あそびの中で数や文字に触れ、関心・感覚が高まる
9 言葉による伝え合い	絵本などに親しんだり、言葉で伝え合ったりする
10 豊かな感性と表現	感じたことを自分で表現することを楽しみ、意欲が高まる



市民環境賞を受賞しました



当園の「人々のつながりの場となる循環型の園庭づくり」と「SDGsの考えを取り入れた保育実践活動」が評価され、自然や環境を守り育てる活動をしている個人や団体などをたたえる「令和6年度市民環境賞」を受賞しました。令和7年3月15日(土)にソフトピアジャパンで行われました「環境 SDGs おおがき未来創造フェスティバル 2025～暮らしを変えて未来に夢を～」にて表彰していただきました。この表彰式には、園児代表として、5歳児きりん組(卒園児)のあいりさんと どうまさんが参加してくれました。また、園児の皆さん・保護者の皆様にも多数ご参加いただき、本当にありがとうございました。市役所の方からも、「お子さんが多数参加された式だったので場が和んでとてもよかった」とお言葉を頂戴しています。表彰状や記念品は園内に掲示してありますので、ぜひご覧ください。今後も、SDGsの考えを取り入れた保育実践活動を継続してまいります。



食事のことは

園で行っている食事のことはをご紹介します。園では、それぞれの最後のことは(下線部)を言えるように指導しています。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に実践してみてください。

〈食前のことば〉

合掌

「多くの命と皆様のおかげにより、
このごちそうを恵まれました」
「深くご恩を喜び、ありがたくいただきます」

〈食後のことば〉

合掌

「尊いお恵みをおいしくいただき、
ますますご恩報謝につとめます」
「おかげでごちそうさまでした」

〈食前のことば〉解説

わたしたちは、食べ物をいただくことで毎日をすごしています。この食事には多くの命をいただいています。またこの食事がわたしの口に届くまでには、多くの方のご苦勞もありました。阿弥陀さまは、わたしたちが多くのいのちと、みなさまのおかげによって、初めて生きることができているのだと明らかにしてくださいました。このご恩を思い、お食事を大切にいたしましょう。

〈食後のことば〉解説

お食事をいただいたわたしたちは、尊いおめぐみをいただきました。多くの命と食事を用意してくださった方々の苦勞を思い、そのおかげでいのちをいただいています。いまここにいのちあるわたしを、必ず救うと願い、支えてくださっているのが阿弥陀さまです。このご恩を思い、阿弥陀さまの願いに応えようと、精一杯に生きていきましょう。

ボランティア・実習生について

大学や短大等で幼児教育を学ぶ学生が、幼稚園教諭・保育士資格を取得するためには、幼児教育・保育現場で実習を行わなければなりません。本園は認定こども園ですので、幼稚園教育実習と保育実習の2種類の実習が可能です。今年度も複数名の実習生の受け入れを予定しています。また、実習とは別に、幼児教育系の学部にも所属しており、以前実習を行った経験がある学生等が「学生ボランティア」として、授業の空き時間を使って現場経験を積み重ねることもあります。

学生の皆さんは、まだまだ未熟なところはありますが、子どもに関わる仕事に就きたいという希望を持って、一生懸命学んでいらっしゃいます。全国的な保育士不足の中で、当園としても、保育士の養成にできる限り協力をしていきたいと考えています。また、園児たちも、おねえさん先生が来てくれるということで、楽しみにしているようです。このような考えて、実習生や学生ボランティアを受け入れておりますので、保護者の皆様もご承知おき下さい。

絵本の貸出しが始まります

5月から、5歳児きりん組・4歳児ぱんだ組の園児さんに向けて園の本を貸出します。詳細は、コドモンアプリの配信でお知らせします。貸出した絵本が破損しましたら、必ず担任に伝えてください。破損した場合は、園の職員が製本専用テープで破損箇所を修理します。絶対に、セロハンテープでの補修はしないでください。宜しく願い致します。